



小郡市立大原中学校だより

大為小積



令和2年8月3日

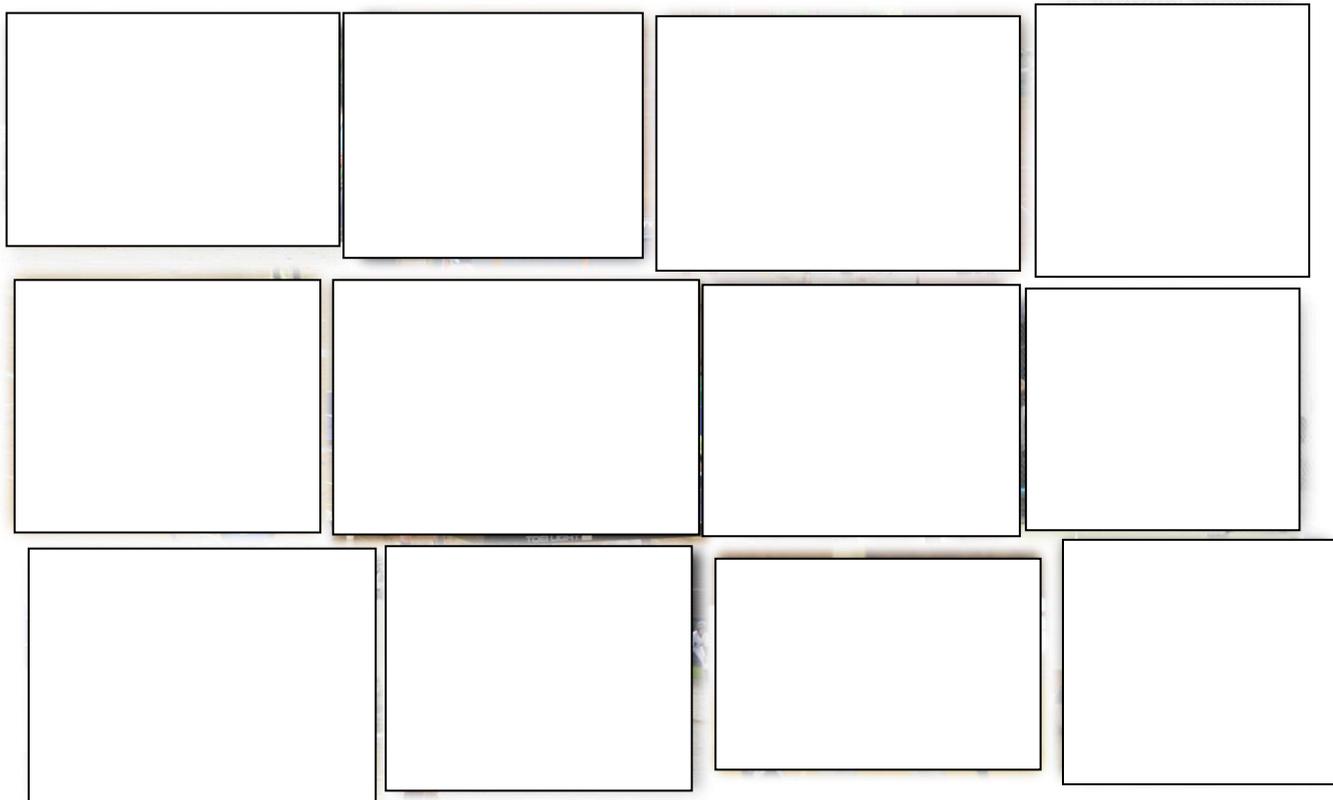
第6号

校長 矢野 晴一

学校教育目標:「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

「仲間とともに全力を尽くす・・・！」

～ 中体連夏季総合体育大会代替交流試合 開催 ～



7月18日(土)～8月1日(土)にかけて中体連夏季総合体育大会代替交流試合が開催されました。

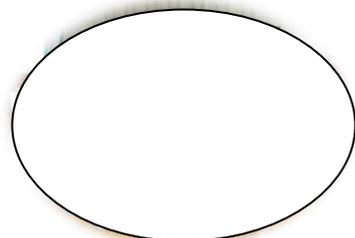
**試合開始前から感極まってる涙あり、歓喜の涙あり、悔し涙あり、笑顔で下級生を励ます3年生の姿あり・・・。**ひたむきで懸命な姿をみながら、子どもたちのことがいとおしくてたまらなくなりました。あらためて「この子どもたちと出会えた」ことへのよろこびと感謝の気持ちを強くしました。

ご心配をおかけしましたが、たくさんの保護者のみなさまに応援していただきましたことに心からお礼を申し上げます。3年生のあるお母さんから、「先生ありがとうございます。今日の子どもの表情をみて、**やっとこれまでの日々に納得して引退できます**」という言葉をいただき、胸が熱くなるのを感じました。これからも子どもたちのことを大いに応援していきたいと思えます。

「できることを信じて・・・！」 ～ 「パラ炭」練習開始 ～

昼休み、体育館から「パラパラ炭坑節」の音楽と大きなかけ声が聴こえてきます。生徒会のリーダーたちが1年生に踊りの振り付けを教えている場面でした。7月13日(月)には、ブロック色決定抽選会も行われ、**1組-黄・2組-青・3組-赤**が決定しています。

制限されることが多い中、「**できることを信じて**」うつむくことなく前に進むうとしている子どもたちの姿を見ると、「**どんなことがあっても歩みを止めない!**」という強い決意が感じられます。また、「**大原中の文化を継承し発展させるのだ**」「**大原中の文化を伝えるのだ**」という強い意志が伝わってきます。



## 「自らの道を拓くために！」 3年生進路説明会 開催

本来ならば7月10日（金）の午後に生徒、保護者いっしょに開催する予定でしたが、九州北部の豪雨による休校措置のため、7月13日（月）に子ども対象の説明会を行い、15日（水）の夕刻に保護者のみなさまへの進路説明会を開催しました。

進路指導担当の田中俊義先生から高校の特色や入試全般についての説明がなされ、生徒支援担当の大石裕二先生から奨学金制度や高等学校就学支援金制度等について説明がなされました。

例年とは少し状況が異なる中、子どもたちの不安や保護者のみなさまの不安を一つ一つ解くように、丁寧に説明がなされていきました。

7月末に「第8学区進路相談事業」中止の連絡がまいりました。不安が募る中ではありますが、これからも各高等学校の体験入学等、情報を丁寧に伝え、子どもたちが自らの道を切り拓いていくことができるよう取り組んでまいります。

お尋ねになりたいことや不安な点がございましたら遠慮なく学校に問い合わせてください。



蝉がなく ただひたむきに 蝉がなく  
我が一日も 負けぬようにと 晴一

## 「仲間とともにコツコツと！」 チューター大原中 スタート

少し遅くなりましたが、7月28日（火）、「**チューター大原中**」の開講式が行われ、本年度の活動がスタートしました。

本年度は、現在のところ64名でのスタートとなります。巣立っていった先輩たちも、このチューターでの活動を通して、わからないところを「わからない」と言いながら、仲間とともに支え合い、自分たちの進路を切り拓いていきました。

「**仲間とともにコツコツと・・・!**」、この小さな努力の積み重ねは、まさに本校の合言葉である「**積小為大**」「**つながり**」「**ありがとう**」の姿だと思います。

いきいきとした子どもたちの姿を大切に、子どもたちが将来の進路につながる「生きる力」としての基礎学力と自学自習の力を身につけることで**学び合い支え合う仲間づくり**を支援していくのがチューターのめあてですが、これからも子どもたちのがんばりを応援していきたいと思っています。



## 小さいけれど大きな感動 その7 ～ 昼休みは宝物がいっぱい ～

毎日の昼休みは、校内に宝物がいっぱいあって、それを見つけるのが楽しくて楽しくてしかたありません。

友達と教え合いながら勉強している姿。明日の時間割等、係の仕事に責任をもってやり遂げている姿。他にも、畑の苗の世話をしている姿や掲示物を更新している姿。体育館でみんなが安全に遊んでいるのを見守っている体育委員の姿。みんながたくさん本を読んでもくれるように、貸し出しの係をしている情報委員の姿・・・。

また、先日ある学級を訪れると、「私たちの約束」という掲示物があり、そのていねいで心のもった一文字一文字に感動を覚えました。

すべてのことが「**みんなのために**」「**友達とともに**」というキーワードで結びついて、あらためてとてもすてきな学校だと感じました。これからも、子どもたちのすてきな姿をたくさんみつけてお伝えしていきたいと思っています。

